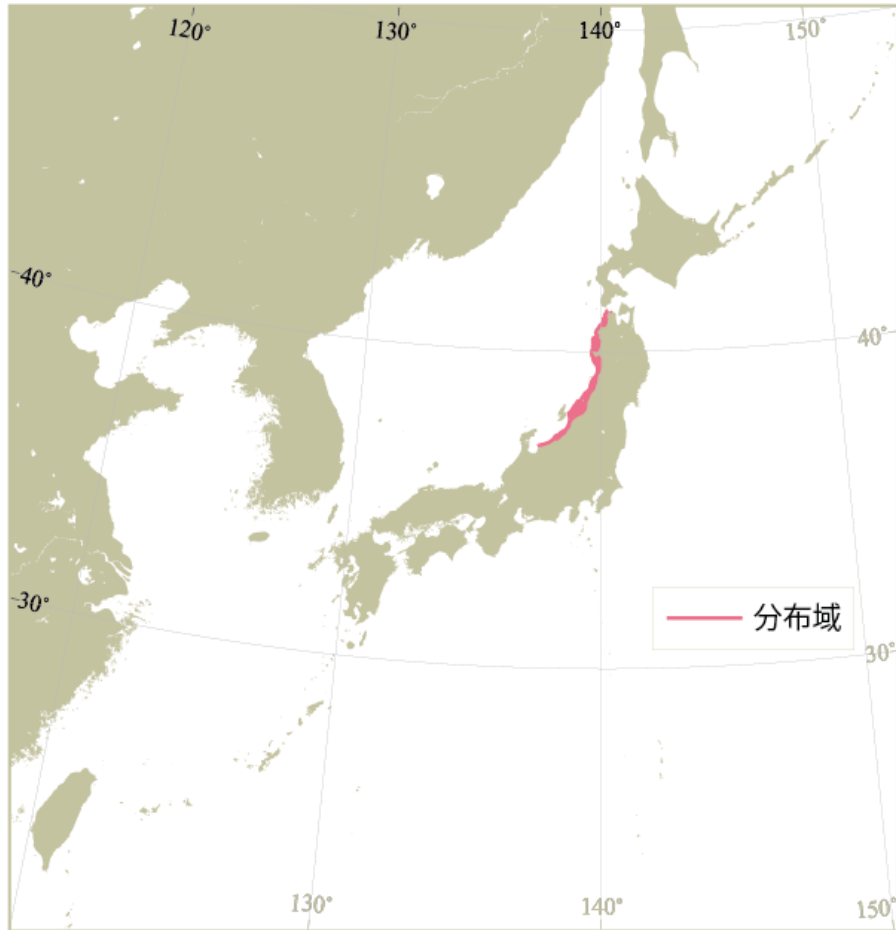




マガレイ日本海系群 令和3年度資源評価結果

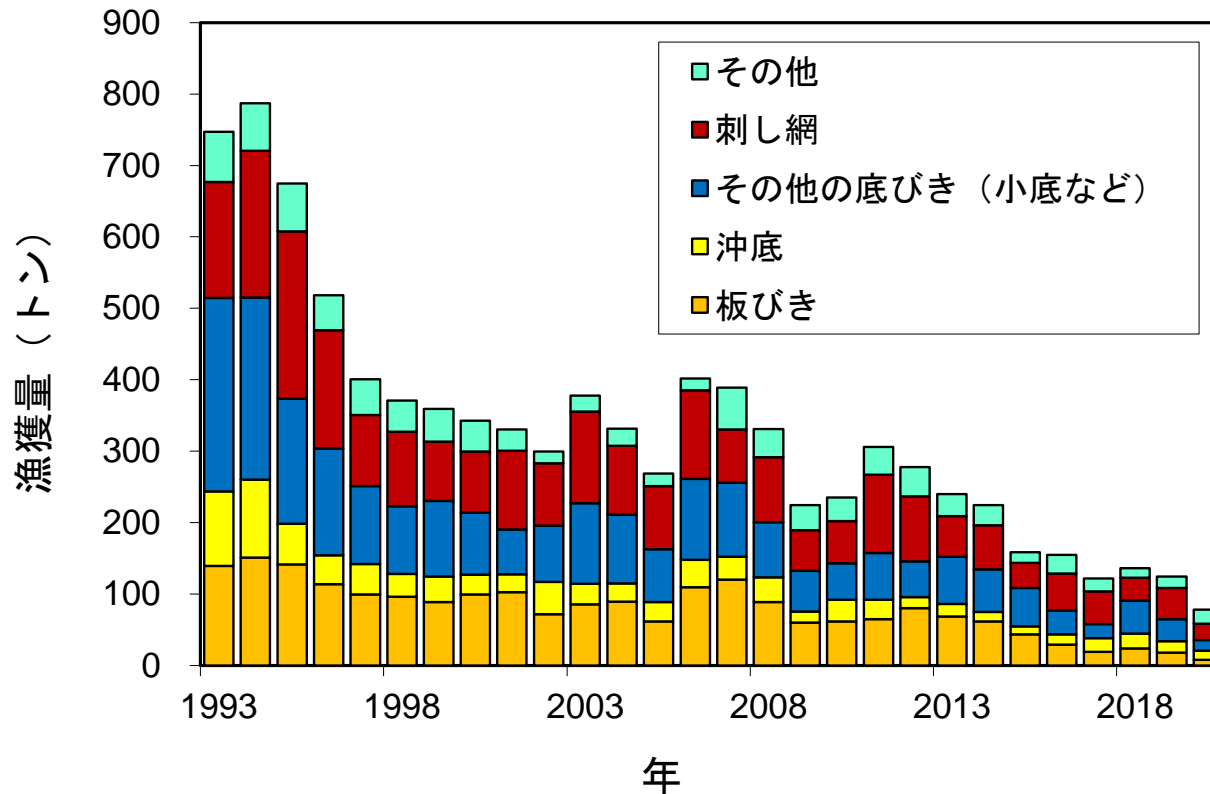
生物学的特性



生物学的特性

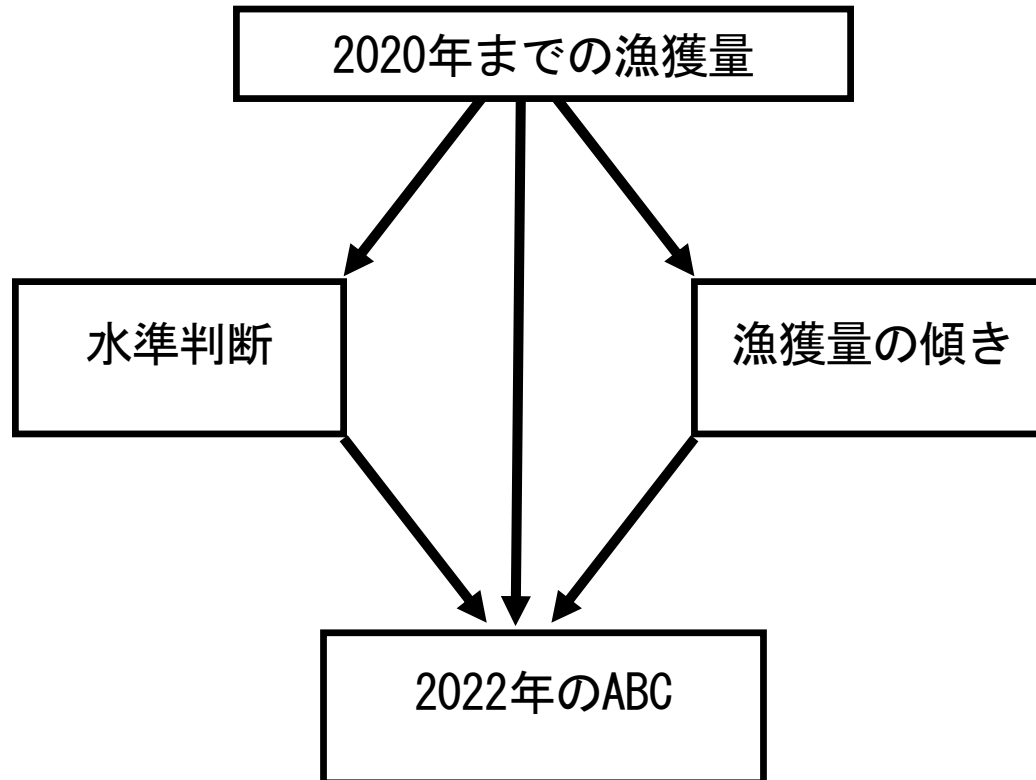
- 寿命：雄7歳、雌10歳
- 成熟開始年齢：
雄2歳(割合不明)、3歳(100%)
雌3歳(70%)、4歳(100%)
- 産卵期・産卵場：青森県沖2～4月、新潟県沿岸2～5月(盛期は3～4月)
- 食性：多毛類、二枚貝、小型甲殻類
- 捕食者：不明

漁獲の動向

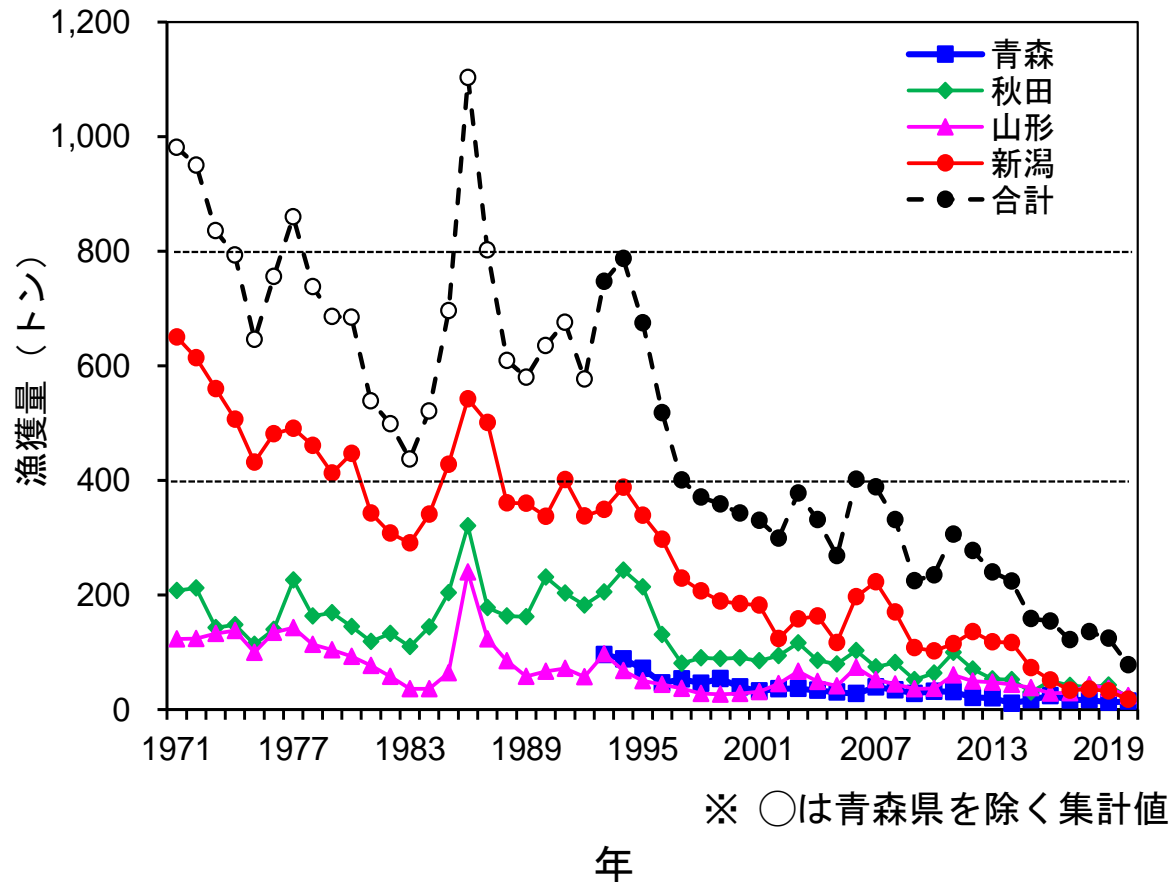


- 漁獲統計が揃った1993年以降では、漁獲量は1994年の787トン进行ピークに減少傾向、2020年には78トン
- 2020年の漁業種類別では、底びき網全体が46%、刺し網が29%
- 沿岸域で主に底びき網と刺し網によって漁獲

資源評価の流れ



資源の動向



※水準は各県合計漁獲量で判断

水準区分 低位／中位：漁獲量400トン、中位／高位：漁獲量800トン

- 資源水準：2020年の漁獲量78トンから「低位」
- 資源動向：直近5年間の漁獲量の推移から「減少」

資源評価のまとめ

- 資源水準は低位、動向は減少
- 漁獲量に基づいて資源状態を判断した

2022年ABC

管理基準	Target/ Limit	2022年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値
0.7・Cave 3-yr・0.87	Target	60	—	—
	Limit	70	—	—

- ABC算定規則の2-2) により、 $ABC_{limit} = \delta_2 \cdot C_t \cdot \gamma_2$ で計算
- δ_2 : 0.7 (低位水準での推奨値)
- C_t : Cave3-yr (過去3年間 (2018~2020年) の平均漁獲量)
- γ_2 : 0.87 (漁獲量の変動を基に算定する係数)